



見て学ぶ。ふれて学ぶ。

本校は、大阪府より情報活用能力育成の指定校を受け、研究実践に取り組んでいます。一人一台端末（タブレット）の効果的な活用はもちろんこと、AIドリルの活用等、デジタル基盤による教育活動を進めています。同時に大切なことは、人間の五感による学びです。見て、ふれて、学ぶ。それはタブレットにはできません。生成AIがおいしい料理のレシピを数万通り知っていても、最初の一口の感動を知ることは不会でしょう。実際に見て、触れて学ぶ経験を大事にしていきたいです。学校から外に出て、遠足や校外学習を行いました。



公園利用について

大東市内の公園で、器物破損やごみの投棄がひどくなっていると市役所の方から聞きました。

始業式に、アルテミス計画の話をしたことを覚えていますか？当たり前ですが、今、月面にはごみがありません。人間がいないからです。私たちが月に行くようになったら、月にはたくさん、ごみが増えてしまうのでしょうか。

月面も、地域の公園も同じです。捨てる人がいなければ、ごみは月にも公園に落ちたりしません。もちろん、みんなが過ごす学校も教室も同じです。

公園は、小さな子どもも遊んでいます。市民の、みんなの財産です。

まずは、自分たちの身近な公園がどうなっているか、ですね。



交通安全教室を開催しました。

朝の正門に立つようになって、3か月が経ちました。子どもたちの意識と行動が変わってきていると感じています。「点滅の青色」に関してです。車両用信号の「黄色」と同じで、「新しく横断を始めてはならない」です。決して「注意して渡る」ではありません。年度当初は、声をかけても横断することも多くいましたが、最近では、班長だけに限らず、「点滅」したら、きちんととまって、次の信号を待つようになってきています。外部講師の方もお招きしています。

6月25日（木）本校体育館において、四条畷警察署の方を講師として、1年生、3年生を対象に、交通安全教室を開催しました。1年生は、自分たちだけ歩く機会が増えました。信号機のサイン、道路標識の種類など、たくさんのことを学びました。

私たち大人もお手本となる行動を心がけましょう。



通知表「のびゆく子」の所見等の変更について。

① これまで通知表の所見欄では、学期ごとにお子様の成長や頑張りの様子を文章でお伝えしてまいりました。今年度からは、1・2学期において保護者の皆様との「対話」をより重視したいと考えております。学期末懇談会などの機会を通じ、お子様の様子を定量的・多面的に直接お伝えし、皆様と共にお子様の成長を支え合える時間を大切にしていきたいと思います。そのため、1・2学期の通知表への所見記載は行わず、3学期末の通知表にて、1年間を通したお子様の総合的な頑張りや成長の様子を文章でお伝えいたします。学校と家庭とのつながりをより深めるための変更となります。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

② 水泳学習の評価について

これまでの水泳学習におきましては、学年目標に基づいた到達度評価を行ってまいりました。今年度からは、お子様一人ひとりの頑張りや成長をより丁寧にお伝えしたく、変更いたしました。学習活動を項目ごとに細かく分類し、それぞれの様子が具体的に伝わるよう、できたことや取り組みの成果をプールカードに記録してまいります。

スクールカウンセラーの紹介

今年度、本校に週に一回、スクールカウンセラー（SC）が来校します。はなしたいことやこまったことがあったら、担任の先生にってもらえれば、20分休みやお昼休みに、カウンセラーとお話することができます。場所は、談話室（保健室の上、二階）です。月曜日から金曜日になります、詳しい日にちは、教室に掲示しているポスターをみてください。保護者の方もご活用できます。その際は、教頭までお知らせください。

スクールカウンセラー

個人情報保護のため、カウンセラーの氏名等をホームページでは掲載しません。

